

平成20年度真室川町各種会計予算概要

平成19年6月に公布された財政健全化法により、一般会計以外の特別会計や企業会計を併せた連結決算による実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率、これら4つの「健全化判断比率」を公表することが、平成19年度決算より義務付けされています。

これらに伴い、平成19年度予算において計画・実行したことを検証したうえで新年度予算に反映させていく一連のサイクルをイメージしながら、財政の健全性の持続確保に留意のうえ、十分な議論の下に新年度予算編成にあたったところです。

基本理念である「町民と共に行動して活力ある町づくり」、町民の視点に立ち、町民の声を第一とし、公平・公正にすべての町民が安全・安心して将来に希望が持てるまちづくりに向け、以下の基本政策を具現化すべき事業に重点的・効率的な配分に努めました。

予算規模は、後期高齢者医療特別会計を新設し、これに伴い老人保健特別会計が大幅に縮小されます。一般会計と国民健康保険特別会計は、前年度6月に地域情報通信基盤推進交付金事業や最上地区広域連合負担金等を補正したことから、その時点の予算現計との対比では、9会計の予算総額は、8億4,900万円、対前年度比8億120万円、9.1%の減額とする予算案としたところです。

基本政策

行財政改革の推進
保健・福祉・医療体制の充実
教育、スポーツの振興
真室川ブランドの開発

子育て支援・少子高齢化対策
危機管理対策
雇用促進対策
生活・環境対策

平成20年度各種会計予算総額

(単位:千円、%)

会 計 名	本年度 当初予算	前年度 当初予算	前年度6月 補正後	比較増減 -	増減率 /
一 般 会 計	4,990,000	4,510,000	4,896,000	94,000	1.9
国民健康保険特別会計	55,000	54,000	132,200	77,200	58.4
後期高齢者医療特別会計	95,000	0	0	95,000	皆増
老人保健特別会計	177,000	1,124,000	1,124,000	947,000	84.3
介護保険特別会計	734,000	733,000	733,000	1,000	0.1
町立真室川病院事業会計	1,174,000	1,144,000	1,144,000	30,000	2.6
水道事業特別会計	524,000	519,000	519,000	5,000	1
公共下水道事業特別会計	200,000	196,000	196,000	4,000	2
まむろ川温泉梅里苑事業特別会計	100,000	106,000	106,000	6,000	5.7
総 計	8,049,000	8,386,000	8,850,200	801,200	9.1

一般会計

(増減額や増減率は、平成19年度6月補正後予算との対比にて記載しています。)

1. 歳入

町税は、前年度に所得税から住民税への税源移譲に伴い大幅に増加しましたが、依然、景気回復を実感できる状況にはないことから0.9%の減額としたところです。

地方交付税は、地方の自主性・主体性確保の観点から、新たに地方再生対策費として普通交付税の基準財政需要額に算入されることとなり、国が示した地方財政対策では地方全体で1.3%の増の予算額が示され、これに当町における各種基礎数値を加味して試算し、対前年度比1.4%増の26億9,168万円を計上しました。

繰入金は、いきいきファミリー育成基金、ふるさと農村地域活性化基金については前年度同様の事業に充当し、町有施設整備基金は中学校給食施設整備事業に、地域福祉基金は認定こども園整備事業に活用する計画としました。

町債は、臨時財政対策債が地方財政計画において6.9%の減となったことを勘案するとともに、交付税還元の高い過疎債・辺地債の活用を図り、投資的事業の財源を確保したところです。

2. 歳出

基本政策の着実な実行にあたり、一般会計予算案に計上した主な重要事業は、款項目順に、真室川ブランド創出事業、移動通信用鉄塔施設整備事業、認定こども園整備事業、環境対策事業、中心商店街活性化事業、地方道路交付金事業、まちづくり交付金事業、中学校給食施設整備事業などです。(詳細は「主要事業一覧」のとおりです。)

性質別分析で減額になった項目のうち、義務的経費である人件費は退職者数に対し新規採用者を抑制したこと、公債費は19年度がピークだったことによるものです。なお、平成19年度末における町債残高見込額は、前年度末より2億3,454万円減少し75億5,400万円、20年度末には72億3,483万円を見込み、毎年着実に減少する計画としております。

繰出金は、後期高齢者医療制度の開始に伴い、会計を新設することにより3,122万円の増額、老人保健特別会計が7,999万円の減額となります。

投資的経費のうち補助事業については、新規に移動通信用鉄塔施設整備事業や地方道路交付金事業、まちづくり交付金事業の配分増を見込みましたが、地域情報通信基盤整備事業の完了に伴い、トータルでは3億315万円の減額となりました。

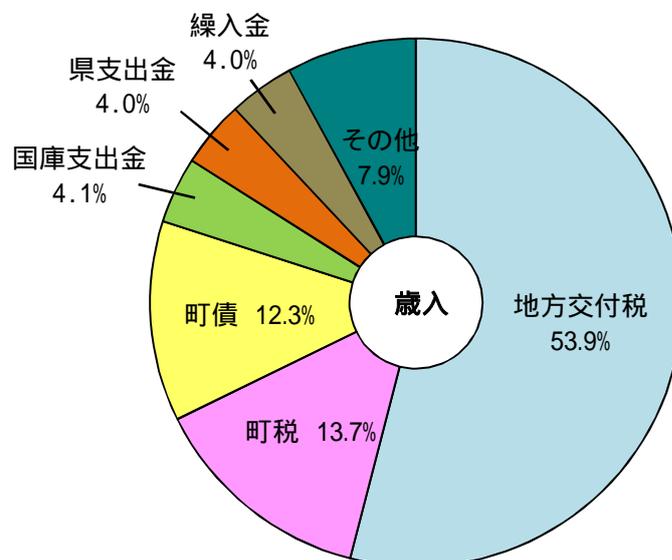
増額の主な項目では、補助費等は後期高齢者医療費負担金が新規に8,221万円、前年度国民健康保険給付基金からの繰入により国民健康保険特別会計で対応した最上地区広域連合負担金は、今年度は一般会計で負担せざるを得ず、8,764万円の増額、投資的経費のうち単独事業については認定こども園整備事業や中学校給食施設整備事業などにより3億3,162万円の大幅な増額としています。

以上のことから、平成20年度一般会計の当初予算案は、歳入歳出それぞれ49億9,000万円、前年度当初対比4億8,000万円、10.9%の増となりますが、前述したように平成19年度6月補正後予算との対比では9,400万円、1.9%の増額とする編成をしたところです。

歳入

(単位：千円、%)

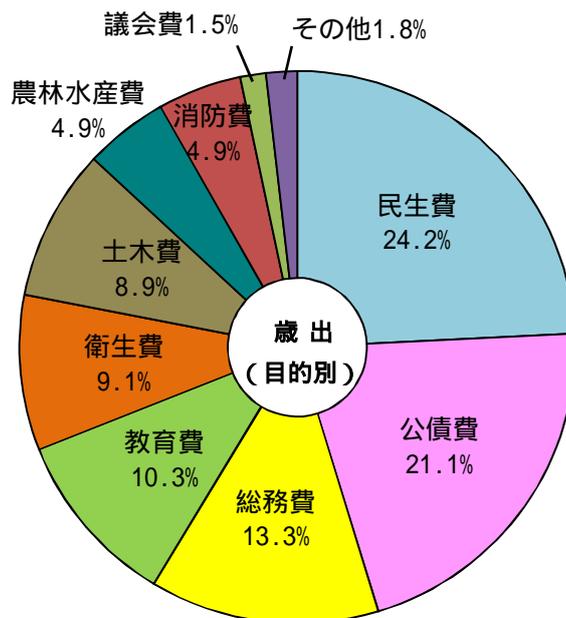
項目	本年度 当初予算	前年度 当初予算	前年度6月 補正後	比較増減 -	増減率 /	構成比
1. 町税	685,310	691,680	691,680	6,370	0.9	13.7
2. 地方譲与税	78,000	78,000	78,000	0	0	1.6
3. 利子割交付金	2,000	2,000	2,000	0	0	0
4. 配当割交付金	2,600	1	1	2,599	259,900.00	0.1
5. 株式等譲渡所得割交付金	1,200	1	1	1,199	119,900.00	0
6. 地方消費税交付金	80,000	80,000	80,000	0	0	1.6
7. 自動車取得税交付金	30,000	30,000	30,000	0	0	0.6
8. 地方特例交付金	6,000	6,000	6,000	0	0	0.1
9. 地方交付税	2,691,681	2,654,375	2,654,375	37,306	1.4	53.9
10. 交通安全対策特別交付金	1,000	1,000	1,000	0	0	0
11. 分担金及び負担金	53,768	44,787	45,039	8,729	19.4	1.1
12. 使用料及び手数料	47,910	51,617	51,617	3,707	7.2	1
13. 国庫支出金	202,346	128,557	260,000	57,654	22.2	4.1
14. 県支出金	201,957	192,159	192,894	9,063	4.7	4
15. 財産収入	17,735	8,623	8,623	9,112	105.7	0.4
16. 寄附金	100	1	1	99	9,900.00	0
17. 繰入金	199,500	23,200	23,200	176,300	759.9	4
18. 繰越金	50,000	50,000	106,670	56,670	53.1	1
19. 諸収入	27,293	35,899	35,899	8,606	24.0	0.5
20. 町債	611,600	432,100	629,000	17,400	2.8	12.3
合計	4,990,000	4,510,000	4,896,000	94,000	1.9	100.0



歳出（目的別）

（単位：千円、％）

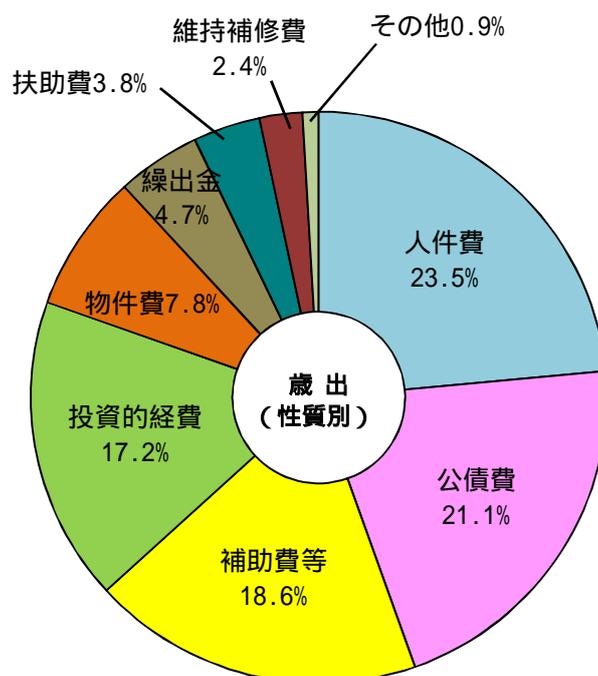
項目	本年度 当初予算	前年度 当初予算	前年度6月 補正後	比較増減 -	増減率 /	構成比
1. 議会費	77,427	77,854	77,854	427	0.5	1.6
2. 総務費	664,721	585,249	930,496	265,775	28.6	13.3
3. 民生費	1,208,282	802,381	828,582	379,700	45.8	24.2
4. 衛生費	453,758	454,653	454,653	895	0.2	9.1
5. 労働費	7,788	8,160	8,160	372	4.6	0.2
6. 農林水産業費	243,246	329,598	330,293	87,047	26.4	4.9
7. 商工費	40,611	45,688	45,688	5,077	11.1	0.8
8. 土木費	442,845	414,730	427,567	15,278	3.6	8.9
9. 消防費	243,662	204,641	204,641	39,021	19.1	4.9
10. 教育費	515,372	473,979	474,676	40,696	8.6	10.3
11. 災害復旧費	2,870	2,870	3,193	323	10.1	0.1
12. 公債費	1,051,354	1,072,406	1,072,406	21,052	2.0	21.1
13. 諸支出金	35,064	34,791	34,791	273	0.8	0.7
14. 予備費	3,000	3,000	3,000	0	0	0.1
合計	4,990,000	4,510,000	4,896,000	94,000	1.9	100.0



歳出（性質別）

（単位：千円、％）

項目	本年度 当初予算	前年度 当初予算	前年度6月 補正後	比較増減 -	増減率 /	構成比
1. 人件費	1,175,850	1,195,584	1,214,516	38,666	3.2	23.6
2. 扶助費	187,657	182,339	182,559	5,098	2.8	3.8
3. 公債費	1,051,354	1,072,406	1,072,406	21,052	2.0	21.1
4. 物件費	389,219	356,565	359,595	29,624	8.2	7.8
5. 維持補修費	119,925	127,181	129,551	9,626	7.4	2.4
6. 補助費等	928,614	747,910	770,782	157,832	20.5	18.6
7. 積立金	471	144	144	327	227.1	0
8. 投資・出資・貸付金	40,700	37,000	37,000	3,700	10	0.8
9. 繰出金	235,662	316,064	297,365	61,703	20.7	4.7
10. 投資の経費	857,548	471,807	829,082	28,466	3.4	17.2
(1) 普通建設事業費	854,678	468,937	826,212	28,466	3.4	17.1
(ア) 補助事業	224,556	141,862	527,709	303,153	57.4	4.5
(イ) 単独事業	630,122	327,075	298,503	331,619	111.1	12.6
(2) 災害復旧事業費	2,870	2,870	2,870	0	0	0.1
11. 予備費	3,000	3,000	3,000	0	0	0.1
合計	4,990,000	4,510,000	4,896,000	94,000	1.9	100.0



一般会計主要事業一覧 (投資的事業 1,000万円以上)

担当	事業名等	事業概要	20年度 予算額
福祉	認定子ども園整備事業	建設補助	273,457
		敷地造成等	47,518
建設	まちづくり交付金事業	・真室川停車場線 改良111m ・駅西広場整備 ・住宅敷地造成 ・下水道152m ・上水道154m	100,754
企画	移動通信用鉄塔施設整備事業	鉄塔新設1基 (赤倉)	80,784
教育	中学校給食施設整備事業	・給食施設増築 ・設備整備等	76,687
建設	地方道路交付金事業	・大池橋予備設計 ・流雪溝敷設 294m(東町)	39,090
総務	最上広域消防通信指令センター整備事業	通信システム更新負担金	30,136
建設	除雪車整備事業	ドーザ更新1台	23,000
産業	林道矢の沢川舟沢線整備事業	開設380m	22,300
建設	大平線整備事業	改良・舗装100m	21,729
産業	里山エリア再生交付金事業	舗装609m (秋山栗谷沢線)	15,683
		開設266m (中村川舟沢線)	12,874
建設	地域住宅交付金事業	錦町住宅屋根改修	14,792
建設	新栄町3号線整備事業	舗装414m	12,011
建設	東町高等学校線整備事業	舗装500m	11,568
町民	生活排水処理整備事業 (合併処理浄化槽)	5人槽5基 7人槽15基	10,125

(投資的事業以外)

担当	事業名等	事業概要
企画	真室川ブランド創出事業	ブランド推進プラン策定、ブランド認証、ブランド調査・発信・支援
町民	地球温暖化対策事業	地球温暖化対策協議会の開催、緑のカーテン事業やノーレジ袋運動の実施
福祉	地域福祉計画策定事業	介護保険事業・老人保健福祉・ヘルシースマイル等各種計画の策定
福祉	視覚障がい者用拡大読書器購入事業	視覚障がい者・視力の落ちた高齢者が申請書等を容易に記入できるように、視覚障がい者用拡大読書器1台を相談窓口を設置
福祉	移動支援事業	社会生活上必要な外出及び社会参加のための外出の移動介護
福祉	障がい福祉計画策定事業	次期計画の策定(H18年度策定の第1期計画期間がH20年度で終了)
福祉	次世代育成支援交付金事業	生後4カ月までの乳幼児世帯への全戸訪問、保育所における食育指導
福祉	認定こども園整備事業	認定こども園の開設に向け、運営主体である法人に対して各種支援
福祉	予防接種事業	ポリオ、3種混合、2種混合、インフルエンザ予防接種に係る自己負担の一部を助成(今年度より麻疹風疹混合ワクチンの接種が中1と高3に義務付け)
産業	担い手経営展開支援リース事業費補助金	特定農業団体が導入計画をしている大豆収穫コンバインのリース費用に対する補助
産業	中心商店街活性化(空き店舗対策)事業	中心商店街活性化・空き店舗対策としてアンテナショップ・販売所・農家レストラン等の出店に係る改修費・賃借料に対する補助
産業	NHK大河ドラマ「天地人」観光キャンペーン事業	2009NHK大河ドラマ「天地人」の登場人物として当町ゆかりの鮭延秀綱を採用してもらうべく観光キャンペーンを実施
教育	ふるさとの民舞全国普及推進事業	音頭保存会が行う「在郷の濁り酒」(日本フォークダンス連盟「全国のふる里の民舞」選)の録画、発表会参加経費に補助、CDの購入